



日本共産党 北区議会議員

のの山けん 区政レポート

<http://kyoukita.jp/nonoyama/> mail@ken-nonoyama.com

No.499 2018.11.14

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**



国保料の引き下げを

日本共産党が 政策を発表



記者会見する笠井亮政策委員長(左)と倉林明子参院議員

加入者から「高すぎて、払いたくても払えない」と悲鳴が上がっている国保料。日本共産党の笠井亮政策委員長は1日、国会内で記者会見し、国民健康保険を立て直すための党政策「高すぎる国民健康保険料(税)を引き下げ、住民と医療保険制度を守ります」を発表しました。

1兆円の公費投入で「協会けんぽ」並みの保険料に

「けんぽ」並みに引き下げる、②国による保険料免除制度をつくる、③無慈悲な保険証取り上げや強権的な差し押さえをやめる、④安倍政権による「国保都道府県化」を利用したさらなる保険料値上げを許さない、ことを提案しています。

すでに全国知事会は、国保料を「協会けんぽ」の保険料並みに引き下げるため、「1兆円の公費負担増を」と求めています。

笠井氏は、この提案に「わが党も賛成だ」と述べました。これが実現すれば、東京23区に住む給与年収が400万円の4人世帯の保険料は、42万6000円から22万2000円へと半額近くに。その財源は、大企業や富裕層に自分の負担を求めることでつくり出せると強調しました。

22日より区議会第4回定例会 日本共産党の本会議質問

代表質問
22日(木)
午前10時頃
本田 正則 議員

個人質問
26日(月)
午前10時頃
さがらとしこ 議員

個人質問
26日(月)
午後1時30分頃
山崎 たい子 議員

改憲、増税にストップ!

日本共産党が王子駅北口街頭演説 笠井^{衆院議員}、吉良^{参院議員}、党区議団が訴え



笠井亮衆院議員、吉良よし子参院議員とともに聴衆の声援にこたえる党区議団

10日、王子駅北口で日本共産党が街頭演説。国政でも区政でも、自公政治を変えようと訴えました。(のの山けん)

駅前デッキカーには、9人の党区議団が勢ぞろいし、代表して山崎たい子幹事長が現在の北区政の課題と、日本共産党区議団の実績について訴えました。過去4回の予算組み替え提案では、48項目の要望のうち、就学援助入学準備金の前倒し

支給と増額、低料金の多床室を含む特養ホームの増設など、すでに19項目が予算化され実現したと報告すると、聴衆から大きな拍手が寄せられました。

続いて、池内さおり前衆院議員が、誰もが自分らしく生きられる多様性を認め合う社会をと訴え。吉良よし子参院議員は、市民と野党が力をあわせれば安倍政権に勝てることを示したのが沖繩の選挙だと強調しました。

笠井亮衆院議員は、安倍政権がねらう2つの重大問題として、消費税の10%への増税と憲法9条の改悪があると指摘。軽減税率などではなく「増税中止こそが一番の景気対策だ」と強調し、税金の集め方、使い方の転換を提案しました。

志茂子ども交流館で

しもっこフェスティバル

10日、志茂子ども交流館で「しもっこフェスティバル」が開かれました。赤ちゃんからお年寄りまで、全世代型の交流施設として開設された志茂子ども交流館。地域の子育て拠点として、ますます発展して欲しいと思います。(のの山けん)

